

第7回ものづくり日本大賞 受賞概要 (内閣総理大臣賞)



内閣総理大臣表彰

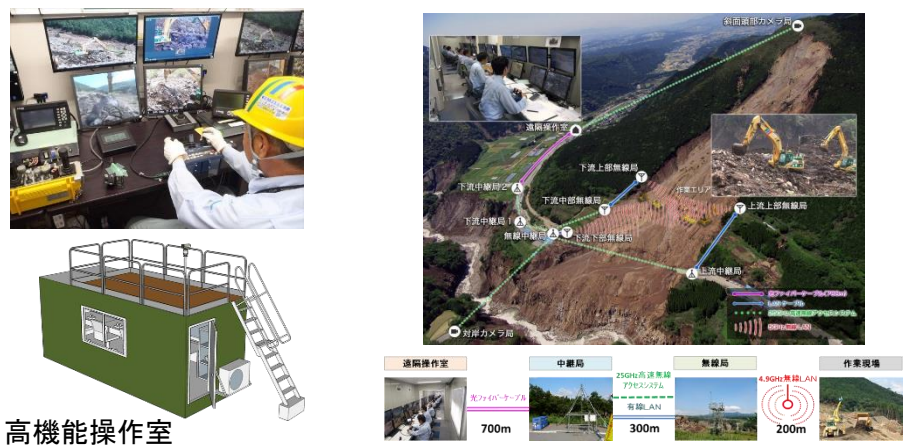
ものづくり日本大賞

産業社会を支えるものづくり		分類	製造・生産プロセス	企業別	大企業
受賞名	ネットワーク対応型無人化施工システム				
受賞者	きたはら しげお 北原 成郎 :他1名	所属企業	株式会社熊谷組		
所在	東京都新宿区		平均年齢	45歳	

産業社会を支えるものづくり		分類	製品・技術開発	企業別	大企業
受賞名	常温硬化型 超高強度繊維補強コンクリート 「スリムクリート工法」				
受賞者	ひらた たかよし 平田 隆祥 :他1名	所属企業	株式会社大林組		
所在	東京都清瀬市		平均年齢	52歳	

案件の概要

ネットワーク対応型無人化施工システムは**建設機械通信機器をIP化**することで柔軟かつ高度なシステム拡張を可能とし、操作室から**建設機械群を長距離遠隔操作する技術**。これを基幹に、**総合的なi-Constructionの活用**により、全工程で人が立ち入らずに安全に緊急災害対応を行った(国土交通省九州地方整備局阿蘇大橋地区斜面防災対策工事)。



高機能操作室
ネットワーク対応型無人化施工システム

案件の概要

常温環境で普通コンクリートの7.5倍以上の圧縮強度を達成し、**構造物のスリム化**に成功。型枠に流し込むだけで部材を製造でき、**生産性を向上し、CO₂の低減に寄与**。耐久性が著しく高く、土木学会から**耐久性100年の評価**を受け、**構造物の長寿命化**を実現。



施工：生産性向上

LCC：約50%低減



スリム化：断面約1/2低減



CO₂：約50%低減